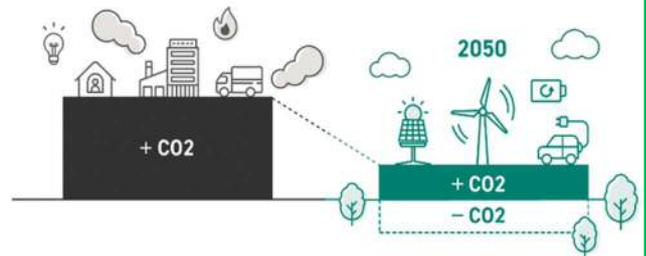


～2050年ゼロカーボンシティの実現を目指して

芦屋市は2050年ゼロカーボンシティの実現を目指して、新しい取組みを始めます！
ゼロカーボンシティとは、市域全体で温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることです。



再エネ電力の導入

☆令和4年4月から市内の公共施設10施設で再エネ100%電力を導入します！
☆令和4年6月から市内の学校園12施設、本庁舎・分庁舎・公光分庁舎南館で再エネ100%電力を導入します！
この取組みで、年間2500tの温室効果ガスの排出量を削減することができます。

☆再エネ100%電力とは：電気を使うことで排出される温室効果ガスが、実質ゼロとなる電力のことです。

☆再生可能エネルギー（再エネ）とは：太陽光、風力、地熱、水力、バイオマスなど、常に自然界に存在するエネルギーのことをいいます。

☆温室効果ガスとは：二酸化炭素やメタンなど、太陽からの熱を地球に封じ込める性質をもつガスのことをいいます。

導入施設一覧

☆4月導入施設

- ・芦屋市民センター
- ・上宮川文化センター
- ・打出教育文化センター
- ・芦屋市立図書館
- ・収集業務管理棟
- ・みどり地域生活支援センター
- ・芦屋市聖苑
- ・消防署高浜分署
- ・芦屋市消防庁舎
- ・山手幹線ポンプ棟

☆6月導入施設

- ・本庁舎
- ・分庁舎
- ・公光分庁舎南館
- ・精道中学校
- ・山手中学校
- ・潮見中学校
- ・精道小学校
- ・宮川小学校
- ・山手小学校
- ・岩園小学校
- ・朝日ヶ丘小学校
- ・潮見小学校
- ・打出浜小学校
- ・浜風小学校
- ・岩園幼稚園